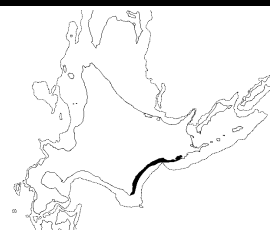
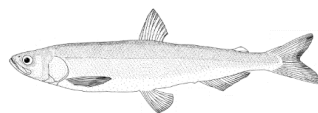


# 24.シシャモ

主な漁業と漁期  
ししゃもこぎ網：10～12月  
刺し網：10～11月



## 道東太平洋海域

### 生態

#### ◆分布・回遊

稚魚期および索餌期は北海道太平洋岸の水深120m以浅に広く分布しますが、10～11月になると成熟した個体は河口域に集群したのち河川に遡上し産卵を行います。産卵後、オスは死亡しますが、メスは海へ戻ります。

#### ◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は11月中旬～12月上旬です。
- ◎産卵河川は、釧路川、阿寒川、庶路川、茶路川、十勝川、別寒辺牛川、尾幌川とされ、産卵は海水の影響がない河口から1～10km程度の蛇行域で行われます。

※道東海域のシシャモは、形態的特徴から厚岸系と十勝・釧路系に分けられ、前者は厚岸湾に注ぐ別寒辺牛川・尾幌川を産卵河川とする独立性の高い群とされています。

#### ◆成長・成熟

(9～11月時点)

	体長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
0歳	7		4	
1歳	13	12	27	19
2歳	15	14	40	33

\*) 1999～2019年9～11月の漁獲物測定資料より

\*) 加齢の基準日：4月1日

#### ◎成熟年齢

- ・オス：1歳で大部分の個体が成熟し、一部2歳になってから成熟する個体もいます。
- ・メス：1歳でほとんどの個体が成熟します。

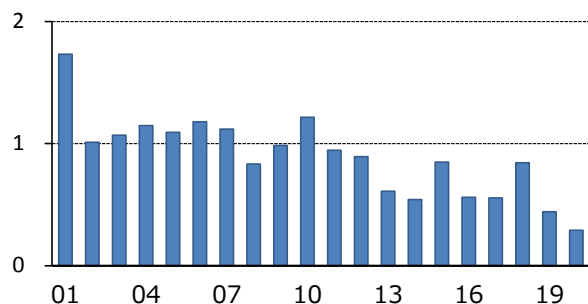
### 資源評価

[評価年] 1月～12月

[資源水準の指標]ししゃもこぎ網CPUE

海域全体の2020年度の漁獲量は290トンと、前年から減少しました。2020年度の資源水準は低水準と判断され、翌年にかけての資源動向は横ばいと判断されました。遡上親魚確保のための漁獲限度量の設定や、遡上前に終漁するなどの自主的管理が行われていますが、資源動向にいつそう注意する必要があります。

漁獲量 (千トン)



2020年度  
の水準



低水準

2021年度  
の動向



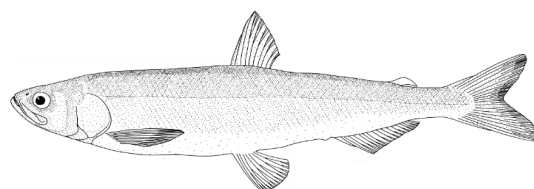
横ばい

### 資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

- 資源管理計画(1993年策定、2009年変更)

遡上予測に基づく操業切り上げによる産卵魚の確保、ふ化放流事業などを実施しています。2003年以降は目安の漁獲限度量が設定されています。



☆これまでの予想漁獲量を元に決定されていた漁獲限度量を、産卵親魚を確保可能な漁獲量へ提言を変更していくことが望まれます。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係  
北海道立総合研究機構 釧路水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477

電話 0154-23-6222